



## 2016 年度 小委員会活動 自己評価

### (中間年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>2016 年度の活動計画として挙げた以下の点を実施できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WG 活動の成果として、シンポジウムを 2 回開催した。               <ul style="list-style-type: none"> <li>①2017 年 2 月 17 日（金）に、昼光設計 WG が、照明の省エネルギー評価小委員会と共同でシンポジウム「新世代の光環境 ヒューマンセントリックデザインと技術」を開催。</li> <li>②2017 年 2 月 23 日（木）に、明るさ感 WG がシンポジウム「空間の明るさ」による照明設計の現状と課題」を開催。</li> </ul> </li> <li>・その他 WG の活動成果を公表する場として、2017 年度以降にシンポジウムを企画しており、開催時期等について検討した。</li> <li>・2017 - 2018 年度に設置する WG について検討し、活動方針を議論した。</li> </ul>			

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。